



## CITY WATCHING



### 4市の逸品で魅力PR

8月31日と9月1日、東京都の恵比寿ガーデンプレイスできたかんマルシェを開催しました。水戸市、宇都宮市、高崎市、本市の4市が集結して、各市の特産品販売や音楽ステージを実施。出展者による丁寧な説明や自慢の名産品で、北関東の魅力を都内に発信しました。



### 赤城の風を感じて疾走

8月25日、あかぎ大沼・白樺マラソン大会を開催。距離別の5部門に小中学生や一般が参加し、1,848人が完走しました。コースは赤城大沼湖畔の周り。この日は強い日差しが照りつけるも、赤城山ならではの涼しい風を感じられ、参加者は爽やかな汗を流していました。



### 沖縄文化をまちなかで

8月25日に沖縄祭り「琉球の嵐」を中央イベント広場で開催しました。沖縄料理の出店やワークショップなどが行われた他、ステージイベントでは沖縄の伝統舞踊などを披露。会場に三線の音色が響き、沖縄の雰囲気がいっぱいに広がりました。



棒高跳で全国大会優勝  
原口 頭次朗さん・13歳  
春日中2年

### 来年の全国大会で連覇を目指す

8月に大阪で開催された全日本中学校陸上競技選手権大会。原口さんは、男子棒高跳で4メートル40センチを跳んで優勝した。「直前の関東大会では、4メートル10センチで4位、自己ベストもそれまで4メートル20センチだったので、全国大会で優勝できるとは思っていませんでした」とはにかみながら話す原口さん。棒高跳との出会いは、小3の時だ。「棒高跳をしていた小学校の先輩から吉岡町のクラブへ誘われたのがきっかけです。今は週3回、クラブの屋内施設に通って練習を続けています」

手本となるレベルの高い先輩選手たちと密度の高い練習を集中して行っていることが自分自身の成長につながっていると実感している。「クラブには、全国レベルで活躍する高校生や大学生が多く集まり一緒に練習しています。目標となるすごい選手が近くにいるので参考になるし、なんとか追いつきたいので練習にも力が入ります」



都市部から前橋へ生活拠点を移し、赤城南麓を中心とした市内のさまざまな場所で活動する地域おこし協力隊。このコーナーでは、5人の協力隊が交代で日頃の活動を紹介します。今回は新藤裕登隊員です。



有害鳥獣捕獲のためのわなを作る新藤隊員。

冬の厳しい寒さに対して脂肪を蓄えることを目的に、秋ごろから食欲が増すのは生物として当然のことといえます。それは、一般的に有害鳥獣とされるシカやイノシシなども同様です。収穫を目前にした田んぼが荒らされ、畑の芋が全て食べられる…。それを防ぎたい、そう思い一昨年から狩猟免許を取得しイノシシなどの有害鳥獣駆除の活動をしています。



暮らし課  
☎027・898・6510

